

## 東北生活文化大学共通教育課程、履修方法等に関する規程

平成 31 年 4 月 1 日施行

### (趣旨)

第 1 条 東北生活文化大学における教育課程、履修方法等は、東北生活文化大学学則（以下「学則」という。）その他別に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

### (教育課程)

第 2 条 教育課程は、大学共通教養科目、基幹科目（家政学部のみ対象となる。）、専攻科目、教育の基礎的理解に関する科目及び博物館に関する科目の授業科目をもって編成する。

### (単位数、配当学年及び履修方法)

第 3 条 各授業科目の配当学年及び履修方法は、別表のとおりとする。ただし、教育の基礎的理解に関する科目及び博物館に関する科目の授業科目については、別に定める。

- 2 前項のほか、授業科目の履修は、配当学年に従う。ただし、在学年次より下級の年次配当の授業科目は、履修できる。
- 3 前項前段の規定にかかわらず、第 5 条ただし書きの規定に基づき履修登録の上限を超えて授業科目の登録を認められた者は、在学年次より上級の年次配当の授業科目を履修できる。
- 4 履修し、単位を修得した授業科目の再履修は、認めない。
- 5 試験において不合格となった授業科目の再履修は、これを認める。

### (履修手続)

第 4 条 授業科目を履修するためには、学年（再入学した者にあつては、学期とする。）の初めに履修登録をしなければならない。

### (履修科目の登録の上限)

第 5 条 1 年間において履修科目として登録することができる単位数の上限は、教育の基礎的理解に関する科目及び博物館に関する科目の授業科目を除き、次の表のとおりとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得したと教授会において認めたとき又は第 3 年次に編入学した者で教授会において特に必要と認めたときは、当該上限を超えた履修科目の登録を認めることがある。

学 年 学部・学科・専攻			上限単位数			
			1 年	2 年	3 年	4 年
家政学部	家政学科	服飾文化専攻	5 4	5 4	5 4	5 0
		健康栄養学専攻	5 0	5 0	5 0	5 0
美術学部	美術表現学科	5 0	5 0	5 0	5 0	

### (試験・成績評価)

第 6 条 学生は、授業を受けた科目（履修登録をした授業科目に限る。）について試験を受けることができる。ただし、次の各号の一に該当する者は、この限りでない。

- (1) 当該履修科目の総授業時数の 3 分の 2 以上の出席ない者
  - (2) 授業料その他の納付金の納付のない者（ただし、延納願を提出し、許可された者を除く。）
- 2 試験の評価は、筆記、演習、実験、実習又は実技の試験成績並びに平常の学業成績をもって行う。ただし、演習、実験、実習又は実技は平常の成績をもって試験に代えることがある。
  - 3 試験の成績の評価 S、A、B、C、D の区分は、次のとおりとする。

S 90 点から 100 点まで

- A 80点から89点まで
- B 70点から79点まで
- C 60点から69点まで
- D 59点以下

4 試験は、当該授業科目が開設されている学期（通年開講の科目にあつては、年度）内に行う。

(GPA(Grade Point Average))

第6条の2 前条で定めた成績は、GPAにより評価する。

算出方法は次のとおりとする。

【GPの算出方法】

各科目のGP(Grad Point)は、100点法による成績評価にもとづいて算出する。

$$GP = (100 \text{ 点法による成績} - 55) \times 1/10$$

ただし、不合格の科目(59点以下)のGPは0とする。

【GPAの算出方法】

GPAはGPを単位で勘案し平均化したもの。各学期のGPAと、入学(編入学)時から在学時点までの累積GPAの2種類がある。

$$\text{各学期の GPA} = \frac{\text{当該科目の単位数} \times \text{当該科目の GP}}{\text{当該学期の評価科目に関する総和}} \\ \text{当該学期の評価科目の単位数の総和}$$

$$\text{累 積 GPA} = \frac{\text{当該科目の単位数} \times \text{当該科目の GP}}{\text{全評価科目に関する総和}} \\ \text{全評価科目の単位数の総和}$$

(注1) GPAの対象科目は、履修したすべての科目とする。ただし、次に掲げる科目は、GPAの対象科目から除くものとする。

卒業要件単位に算入しない教職に関する科目、博物館に関する科目、学都仙台単位互換科目

(注2) 決められた期間内に「履修科目放棄届」の提出がない科目は、それ以降の履修中止は認められずGPA算出に使用されるので注意すること。

(注3) 累積GPAが1.0未満の場合には退学勧告をすることがある。

第7条 病気その他真に止むを得ない理由により前条第1項の試験を受けることができなかつた者には、それを証する書類を添えた願い出により追試験を認めることがある。

第8条 試験において合格点に達しなかつた者は、願い出により再試験を認めることがある。  
2 再試験における成績の評価は、60点を上限とする。

(試験における不正行為)

第9条 試験において不正行為をした者は、当該学期に履修したすべての科目を無効とし、学則第48条第1項の規定に基づき、懲戒処分する。

(追試験及び再試験の試験手数料)

第10条 追試験又は再試験を認められた者は、試験を受けようとする授業科目1科目につき、試験手数料1,500円を納付しなければならない。

(進級に必要な単位)

第11条 3年次に進級するためには、大学共通教養科目、基幹科目(家政学部のみ対象)及び専攻科目を合わせ62単位を修得していなければならない。

(他の学部の授業科目の履修)

第12条 学生は、他の学部の授業科目の履修を希望する場合は、当該所属する学部長及び履修を希望する学部の長の許可を得て、その学部の授業科目を履修することができる。

(他の専攻の授業科目の履修)

- 第13条 学生は、他の専攻の授業科目の履修を希望する場合は、当該所属する学部長の許可を得て、その専攻の授業科目を履修することができる。
- 前条及び前項の規定により履修し、修得した単位は合わせて8単位までとし、卒業の要件として修得すべき単位数に算入することができる。
  - 第4条の規定は、第1項及び第12条の授業科目を履修する場合に準用する。

附 則 (平成31年3月8日改正)

(施行期日)

- この規程は、平成31年4月1日から施行する。
- 改正後において家政学部生活美術学科に在籍する学生は、改正後の第5条の規定にかかわらず、平成31年度から平成33年度までの間は、以下の通りとする。

年 度	平成31年度			平成32年度		平成33年度
学 科	上限単位数			上限単位数		上限単位数
	2年	3年	4年	3年	4年	4年
生活美術学科	50	50	50	50	50	50

- この規程の施行の日の前日に家政学部の家政学科又は生活美術学科に在学する学生が、家政学部の他の学科又は専攻の授業科目の履修を希望する場合は、改正後の第12条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 東北生活文化大学家政学部教育課程、履修方法等に関する規程は、平成31年3月31日廃止する。

附 則 (令和元年6月14日改正)

(施行期日)

第6条の2については、令和元年6月14日施行し、平成31年4月1日から適用する。

## 別表 I

## 1. 大学共通教養科目

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
人間と自然科学	化 学 I		2	2				
	化 学 II		2	2				
	生 物 学 I		2	2				
	生 物 学 II		2	2				
	地 球 環 境 学 I		2		2			
	地 球 環 境 学 II		2		2			
	統 計 学		2	2				
	数 学		2	2				
人間と社会	経 済 学 I		2	2				
	経 済 学 II		2	2				
	社 会 学 I		2	2				
	社 会 学 II		2	2				
	歴 史 I		2	2				
	歴 史 II		2	2				
	日 本 国 憲 法	2		2				
	法 学 概 説		2	2				
人間と文化	哲 学 I		2	2				
	哲 学 II		2	2				
	心 理 学 I		2	2				
	心 理 学 II		2	2				
	美 術		2	2				
	生 活 文 化 論		2	2				
言語とコミュニケーション	英 語 I		2	2				
	英 語 II		2	2				
	英 会 話 I		1	1				(演習)
	英 会 話 II		1	1				(演習)
	仏 語 I		1	1				(演習)
	仏 語 II		1	1				(演習)
	中 国 語		1	1				(演習)
	日 本 語 基 礎		2	2				
	国 語 表 現 法		2	2				
	情 報 基 礎 学		2		2			教必

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
スポーツ 健康と スポーツ	ス ポ ー ツ 身 体 科 学		2	2				教必（実技） （実技）
	ス ポ ー ツ		2	2				
	武 道		1	1				
キャリア 形成	ス タ デ ィ ス キ ル ズ	1		1				
	ラ イ フ デ ザ イ ン	1		1				
	キ ャ リ ア 開 発 I		1		1			
	キ ャ リ ア 開 発 II		1		1			
	キ ャ リ ア 開 発 III		1			1		
	キ ャ リ ア 開 発 IV		1			1		
	キ ャ リ ア サ ポ ー ト I		1			1		
	キ ャ リ ア サ ポ ー ト II		1				1	
合 計	4	68						

備考欄に「服専・健専（必）」又は「健専（必）」とある授業科目は、服飾文化専攻の学生、健康栄養学専攻の学生は必修である。

## 別表Ⅱ

### 1. 家政学部基幹科目

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
家 政 学 原 論		2		2				
家 族 関 係 学			2	2				
家庭経営学（家庭経済学を含む。）			2	2				
合 計		2	4	6				

### 2. 家政学科服飾文化専攻専門科目

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
生活文化	消 費 生 活 論	2			2			TA
	社 会 福 祉 論		2		2			
	地 域 文 化 論		2	2				
	美 術 史 I		2	2				
	美 術 史 II		2	2				
服飾文化	被 服 学	2		2				
	色 彩 学		2		2			
	日 本 服 装 史		2		2			
	染 織 文 化 史		2		2			
	染 織 文 化 演 習		1				1	

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
被服企画・ 造形	被服機構・衛生学	2	2	2				TA
	スタートアップソーイング	1		1				
	アパレル製図法Ⅰ（平面）	1		1				TA
	アパレル製図法Ⅱ（応用）	1		1				TA
	被服造形実習Ⅰ		1		1			
	被服造形実習Ⅱ		1		1			
	被服造形実習Ⅲ		2				2	
	被服平面造形学	2		2				
	被服平面造形学実習Ⅰ		1		1			
	被服平面造形学実習Ⅱ		1		1			
	ファッションデザイン		2	2				TA
	ファッションデザイン画		1				1	
	アパレル設計論		2		2			
	アパレル生産実習		1				1	
	アパレルCADⅠ	1			1			
	アパレルCADⅡ		2				2	
	服飾工芸・造形（服飾手芸）Ⅰ		1		1			
服飾工芸・造形（服飾手芸）Ⅱ		1		1				
服飾工芸・造形（織物）Ⅲ		1					1	
被服材料・ 加工・整理	被服繊維学	2		2				TA
	被服繊維学実験	1		1				TA
	被服材料学	2		2				TA
	被服材料学実験	1			1			TA
	被服整理学	2			2			TA
	被服整理学実験	1			1			TA
	染色加工学		2		2			TA
	染色加工学実験		1			1		TA
	染色学実習		2			2		TA
	テキスタイルデザインⅠ		1			1		TA
	テキスタイルデザインⅡ		1				1	

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
流通・消費・情報	ファッションビジネス論		2		2			TA
	アパレル品質管理論	1				1		
	アパレル消費科学		2			2		
	消費者調査法		1				1	
	ファッション販売論		2		2			TA
	コーディネート論		2			2		
	ファッションビジネス実務実習		1	1				
	マーケティング論		2			2		TA
	企業・会社経営論		2			2		
	店舗運営論		2				2	
	被服心理学		2		2			TA
	情報処理Ⅰ		2			2		TA
	情報処理Ⅱ		1			1		
	関連科目	食品学総論		2		2		
食品学各論			2			2		
基礎栄養学			2		2			
基礎調理学実習Ⅰ			1	1				
基礎調理学実習Ⅱ			1	1				
食文化論			2				2	
食生活論			2		2			
住居学（製図を含む。）			2			2		
住居デザイン			2				2	
住文化論			2				2	
保育学（実習及び家庭看護を含む。）			2			2		
家庭電気・機械			2			2		
家庭科教材研究			1			1		
家政特別講義Ⅰ		2		2				
家政特別講義Ⅱ		2				2		
家政特別演習（研修旅行）	2			2				
服飾ビジネス特別演習		2			2			
服飾生活特別演習		2			2			
専門研究Ⅰ	4				4			
専門研究Ⅱ		4				4		
合 計		28	95	25	41	40	17	

3. 家政学科健康栄養学専攻専門科目

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
社会福祉論	社 会 福 祉 論	2		2				食衛 管栄(必), 食衛
	公 衆 衛 生 学 I	2				2		
	公 衆 衛 生 学 II		2			2		
	健 康 管 理 概 論	2		2				
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解 剖 生 理 学 I	2		2				食衛
	解 剖 生 理 学 II		2		2			管栄(必)
	運 動 生 理 学	2			2			食衛
	微 生 物 学	2			2			食衛
	生 化 学 I	2		2				食衛
	生 化 学 II	2			2			食衛
	病 理 学		2		2			管栄・栄(必), 食衛
	解 剖 生 理 学 実 験		1			1		管栄・栄(必), 食衛
	生 化 学 実 験		1			1		
	臨 床 医 学 概 論 I		2			2		管栄(必)
	臨 床 医 学 概 論 II		2			2		管栄(必)
食べ物と健康	食 品 学 総 論	2			2			食衛
	食 品 学 各 論	2			2			食衛
	食 品 学 実 験 I	1		1				食衛
	食 品 学 実 験 II	1		1				食衛
	食 品 機 能 学		2			2		管栄(必), 食衛
	食 品 加 工 学	2				2		食衛
	食 品 加 工 実 習	1				1		
	食 品 衛 生 学	2				2		食衛
	食 品 衛 生 学 実 験		1			1		管栄・栄(必), 食衛
	調 理 科 学 論	2			2			
	調 理 学 実 験		1			1		管栄(必)
	基 礎 調 理 学 実 習 I	1		1				
	基 礎 調 理 学 実 習 II	1		1				
	応 用 調 理 学 実 習 I		1		1			管栄(必)
	応 用 調 理 学 実 習 II		1		1			管栄(必)
	食 文 化 論	2			2			



科 目		单 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
基礎栄養学	基礎栄養学	2		2				食衛
	栄養生化学	2			2			
	栄養学実験		1		1			管栄・栄(必),食衛
応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2			2			食衛
	応用栄養学Ⅱ	2			2			食衛
	栄養管理論	2			2			
	応用栄養学実習Ⅰ		1		1			管栄・栄(必)
	応用栄養学実習Ⅱ		1		1			管栄・栄(必)
栄養教育論	食生活論	2		2				
	栄養教育論	2			2			
	栄養指導論	2			2			
	保健栄養学	2				2		食衛
	栄養情報処理演習	1			1			
	栄養指導論実習	1				1		
臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2			2			
	臨床栄養学Ⅱ		2		2			管栄(必)
	臨床栄養指導論Ⅰ		2			2		管栄・栄(必)
	臨床栄養指導論Ⅱ		2			2		管栄(必)
	臨床栄養学実習Ⅰ		1			1		管栄・栄(必)
	臨床栄養学実習Ⅱ		1			1		管栄・栄(必)
公衆栄養学	公衆栄養学	2				2		食衛
	公衆栄養学実習		1			1		管栄・栄(必)
	地域栄養活動演習Ⅰ		1				1	管栄(必)
	地域栄養活動演習Ⅱ		1				1	管栄(必)
給食経営管理論	給食管理学	2			2			
	給食経営学		2				2	管栄(必)
	給食管理実習Ⅰ	1			1			
	給食管理実習Ⅱ		1		1			管栄・栄(必)
総合演習	健康栄養学総合演習Ⅰ		1			1		管栄・栄(必)
	健康栄養学総合演習Ⅱ		1			1		管栄(必)
	健康栄養学総合演習Ⅲ		1				1	管栄(必)

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
臨地実習	給食管理臨地実習Ⅰ		1			1		管栄・栄(必)
	給食管理臨地実習Ⅱ		1			1		管栄(選必)
	臨床栄養学臨地実習Ⅰ		1				1	管栄(必)
	臨床栄養学臨地実習Ⅱ		1				1	管栄(選必)
	公衆栄養学臨地実習Ⅰ		1				1	管栄(必)
	公衆栄養学臨地実習Ⅱ		1				1	管栄(選必)
関連科目	被服学		2	2				
	被服造形実習Ⅰ		1		1			
	被服造形実習Ⅱ		1		1			
	住居学(製図を含む。)		2			2		
	保育学 (実習及び家庭看護を含む。)		2			2		
	家庭電気・機械		2			2		
	情報処理Ⅰ		2			2		
	消費生活論		2		2			
	学校栄養指導論		2			2		栄教(必)
	学校食育概論		2			2		栄教(必)
セミナーⅠ		1			1			
セミナーⅡ		1				1		
家政特別講義Ⅰ		2	2					演習
家政特別講義Ⅱ		2		2				演習
家政特別講義Ⅲ		2			2			演習
家政特別講義Ⅳ		2				2		演習
課題研究		6				6		
合計		60	78	20	50	49	19	

(注) 備考欄に「栄(必)」又は「管理(必)」とある授業科目は、それぞれ栄養士の資格又は管理栄養士国家試験の受験資格を得ようとする場合は、必修である。

- 管栄(必) — 管理栄養士養成課程必修
- 栄(必) — 栄養士養成課程必修
- 栄教(必) — 教員職員免許状(栄養教諭)必修
- 家教(必) — 教育職員免許状(家庭科)必修
- 食衛 — 食品衛生課程科目

別表Ⅲ

## 美術表現学科専門科目

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
基礎科目	絵画基礎Ⅰ（映像メディア表現を含む。）	2		2				
	絵 画 基 礎 Ⅱ		2	2				
	彫 刻 基 礎 Ⅰ	2		2				
	彫 刻 基 礎 Ⅱ		2	2				
	工芸基礎Ⅰ（プロダクト制作を含む。）	2		2				
	工 芸 基 礎 Ⅱ		2	2				
	デザイン基礎Ⅰ（映像メディア表現を含む。）	2		2				
	デ ザ イ ン 基 礎 Ⅱ		2	2				
	メディア芸術基礎Ⅰ	2		2				
	メディア芸術基礎Ⅱ		2	2				
美 術	洋 画 Ⅰ		2		2			
	洋 画 Ⅱ		2		2			
	洋 画 Ⅲ		2			2		
	洋 画 Ⅳ		2			2		
	日 本 画 Ⅰ		2		2			
	日 本 画 Ⅱ		2		2			
	日 本 画 Ⅲ		2			2		
	日 本 画 Ⅳ		2			2		
	版 画 Ⅰ		2		2			
	版 画 Ⅱ		2		2			
	版 画 Ⅲ		2			2		
	版 画 Ⅳ		2			2		
	壁 画 Ⅰ		2		2			
	壁 画 Ⅱ		2		2			
	壁 画 Ⅲ		2			2		
	壁 画 Ⅳ		2			2		
	彫 刻 Ⅰ		2		2			
	彫 刻 Ⅱ		2		2			
	彫 刻 Ⅲ		2			2		
	彫 刻 Ⅳ		2			2		
人 形 Ⅰ		2		2				

科 目			単 位 数		学 年				備 考	
			必修	選択	1	2	3	4		
美術	人	形 II		2		2				
	人	形 III		2			2			
	人	形 IV		2			2			
工 芸	陶	芸 I		2		2				
	陶	芸 II		2		2				
	陶	芸 III		2			2			
	陶	芸 IV		2			2			
	漆	芸 I		2		2				
	漆	芸 II		2		2				
	漆	芸 III		2			2			
	漆	芸 IV		2			2			
	染	織 I		2		2				
	染	織 II		2		2				
	染	織 III		2			2			
	染	織 IV		2			2			
	グ	ラス	ア ー ト I		2		2			
	グ	ラス	ア ー ト II		2		2			
	グ	ラス	ア ー ト III		2			2		
	グ	ラス	ア ー ト IV		2			2		
デ ザ イ ン	視	覚 デ ザ イ ン I		2		2				
	視	覚 デ ザ イ ン II		2		2				
	視	覚 デ ザ イ ン III		2			2			
	視	覚 デ ザ イ ン IV		2			2			
	情	報 デ ザ イ ン I		2		2				
	情	報 デ ザ イ ン II		2		2				
	情	報 デ ザ イ ン III		2			2			
	情	報 デ ザ イ ン IV		2			2			
	プ	ロ	ダ ク ト デ ザ イ ン I		2		2			
	プ	ロ	ダ ク ト デ ザ イ ン II		2		2			
	プ	ロ	ダ ク ト デ ザ イ ン III		2			2		
	プ	ロ	ダ ク ト デ ザ イ ン IV		2			2		
メ デ イ ア 芸 術	マ	ン ガ ・ イ ラ ス ト I		2		2				
	マ	ン ガ ・ イ ラ ス ト II		2		2				

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
メディア芸術	マンガ・イラストⅢ		2			2		
	マンガ・イラストⅣ		2			2		
	アニメ・ゲームⅠ		2		2			
	アニメ・ゲームⅡ		2		2			
	アニメ・ゲームⅢ		2			2		
	アニメ・ゲームⅣ		2			2		
美術理論	色彩学		2	2				
	美術史Ⅰ		2	2				
	美術史Ⅱ		2	2				
	デザイン概論		2		2			
	美学Ⅰ		2		2			
	美学Ⅱ		2		2			
	美術鑑賞Ⅰ		2		2			
	美術鑑賞Ⅱ		4					4
	メディア芸術論	2				2		
	地域工芸論	2				2		
	論文演習Ⅰ		1		1			
	論文演習Ⅱ		1		1			
	論文演習Ⅲ		1			1		
	論文演習Ⅳ		1			1		
関連科目	製図Ⅰ		1		1			
	製図Ⅱ		1		1			
	図学Ⅰ		1			1		
	図学Ⅱ		1			1		
	インテリアデザインⅠ		1				1	
	インテリアデザインⅡ		1				1	
	写真Ⅰ		1				1	(集中)
	写真Ⅱ		1				1	(集中)
	美術特別講義Ⅰ		1	1				(集中)
	美術特別講義Ⅱ		1	1				(集中)
	美術特別講義Ⅲ		1		1			(集中)
	美術特別講義Ⅳ		1		1			(集中)

科 目		単 位 数		学 年				備 考
		必修	選択	1	2	3	4	
応用科目	美術特別講義Ⅴ		1				1	(集中)
	美術特別講義Ⅵ		1				1	(集中)
	美術教諭試験対策講座Ⅰ		2			2		(講義)
	美術教諭試験対策講座Ⅱ		2				2	(講義)
	地域創生演習Ⅰ	1		1				
	地域創生演習Ⅱ	1		1				
	地域創生演習Ⅲ		1		1			
	地域創生演習Ⅳ		1		1			
	地域創生演習Ⅴ		1			1		
	地域創生演習Ⅵ		1			1		
	卒業研究Ⅰ	6					6	
	卒業研究Ⅱ	6					6	
合 計		28	174	30	76	72	24	

別表Ⅳ

## 教育の基礎的理解に関する科目等

科 目		単 位 数		学 年				備 考	
		必修	選択	1	2	3	4		
教 育 原 理	2			2				(中免のみ)	
教 職 概 論	2			2					
教 育 制 度 論	2					2			
教 育 心 理 学	2				2				
特 別 支 援 教 育	1					1			
教 育 課 程 論	2				2				
道 徳 教 育 の 指 導 法	2					2			
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2				2				
教 育 方 法 論	2				2				
生徒指導の理論と方法 A (指導の理論及び方法を含む。)	2					2			
生徒指導の理論と方法 B	2					2			
教 育 相 談	2					2			
教育実習Ⅰ(事前・事後指導を含む。)	5						5		中免及び中高両方を 取得する者は必修 高免のみ取得する者 は必修
教育実習Ⅱ(事前・事後指導を含む。)	3						3		
栄養教育実習事前事後指導	1						1		

科 目	単 位 数		学 年				備 考
	必修	選択	1	2	3	4	
栄 養 教 育 実 習	1					1	
教 職 実 践 演 習 ( 中 ・ 高 )	2					2	
教 職 実 践 演 習 ( 栄 養 教 諭 )	2					2	
家 庭 科 教 育 法 I	4				4		
家 庭 科 教 育 法 II		4				4	(中免必)
美 術 科 教 育 法 I	4				4		
美 術 科 教 育 法 II		4				4	(中免必)
工 芸 科 教 育 法	4				4		
合 計	36	7	2	10	17	14	

別表V

博物館に関する科目

科 目	単 位 数		学 年				備 考
	必修	選択	1	2	3	4	
生 涯 学 習 概 論	2		2				この中から 3科目6単位以上 修得すること
博 物 館 概 論	2		2				
博 物 館 経 営 論	2				2		
博 物 館 資 料 論	2			2			
博 物 館 資 料 保 存 論	2			2			
博 物 館 展 示 論	2				2		
博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論	2			2			
博 物 館 教 育 論	2		2				
博物館実習Ⅰ (学内・見学実習を含む)	2				2		
博物館実習Ⅱ (館内実習・事前・事後指導を含む)	1					1	
歴 史 I		2	2				
歴 史 II		2	2				
生 活 文 化 論		2	2				
化 学 I		2	2				
生 物 学 I		2	2				
美 術 史 I		2	2				
美 術 史 II		2	2				
合 計	19	14	20	6	6	1	